

事業所自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100			法令で決められている設備基準以上のスペースがある
	2	職員の配置数は適切であるか	100			基準人員以上の職員が配置されている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100			活動スペースはバリアフリーになっており、職員が動きやすいと感じる
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	75	25		支援内容チェック表を用いて、昨日の反省、次回の課題、計画、改善を行っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100			年に一度評価表を活用し、意見の把握、業務改善に繋げておりHP公表している
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100			HPに過去の分も含めて公表している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100			検討中
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100			管理者、児発管、従業者など全ての職員が研修に参加している
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100			アセスメントシートを活用し、アセスメントを行い計画を作成する
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100			事業所で用意したアセスメントシートを使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100			固定プログラムと毎月変動しているプログラムを全体で考えている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100			季節の行事などを取り入れたりと月毎に変化している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100			一日のスケジュールを細かく設定し支援している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100			モニタリング等を元に計画を作成している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100			・前日までに打合せし共有している ・LINEも使用
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100			利用児童の降所後や、次の日に振り返りを行っている

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100			・職員全員が記録を取っている ・誰が読んでもわかりやすいよう心がけている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100			相談支援事業所のモニタリングなど足並みをそろえながら行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	100			集団、個別の余暇の時間や基本的な生活習慣の向上など組み合わせている
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100			管理者、児発管が参加している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100			利用前には必ず学校へ挨拶へ伺い、下校表の配信の依頼、お迎えの際の場所等の確認、学校での様子を傾聴を行っている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	50	50		現在該当児童生徒なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100			関係機関との情報は重視しており必要に応じてモニタリング参加依頼するなど努めている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	50	50		同上
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	75	25		各関係機関と情報共有を行っている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	25	25	50	今後機会を設けていきたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	75	25		管理者または児発管が毎回参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100			毎日の送迎の際に活動での様子をしっかりと伝えしご家庭での様子も伺い共通理解に努めている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	100			上記を元に、保護者への配慮がとても大切だと考え、丁寧に行っている
関係機関や保護者との連携	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100			契約時に事業所で作成した料金表を用いて説明している
保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100			相談の度に職員で共有し相談援助を行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100			保護者会を開催している

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100			日頃から保護者と連絡を取り合い意見を周知し対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100			毎月次月のイベント情報、活動内容をLINEで配信
	35	個人情報に十分注意しているか	100			契約時に保護者へ同意を取っている
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100			写真、LINEwお使用し口頭だけではない情報伝達をしている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	50	50		機会を設けていく
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100			保護者に契約時にマニュアルを使用しての説明を行い、一部をお家庭に保管していただいている。職員は事務所と玄関に掲示している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100			年に2回以上行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100			虐待防止委員会を設置し研修を行い職員全員に周知している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100			必要と予測される児童に際しては、相談員と相談し、保護者へマニュアルを使用し説明し同意を行っている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	75	25		契約時に確認し職員が周知する
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100			報告書を作成し、職員全員で話し合い、会社全体で共有している